

ユニフォーム規則（抜粋）

- 各チームは淡色と濃色の2種類以上のユニフォームを用意しておかなければならない。
- 淡色は白色が望ましく、濃色は白色以外の「濃い色」でなければならない。
- チームメンバー全員が同じデザイン（形状、色及び模様）のものを着用しなければならない。
- シャツに袖がある場合、肘より上の長さの物でなければならない、長袖は認められない。
- パンツの丈は膝より上の長さでなければならない、膝頭に懸かる丈のパンツは認められない。
- ソックスは特に長さの指定はないが、シューズから見える状態でなければならない。
- ソックスの色はシャツ及びパンツと異なる色であっても良いが、すべてのチームメンバーのソックスの主となる色が同じ色でなければならない。
- ユニフォームの下にシャツ状のものの着用は認められない。
- 腕や脚のコンプレッションスリーブ、ヘッドバンドはチーム内で統一された同じ単色のものでなければならない。
- リストバンドにおいては、リーグ特別規則により着用できる者及び色が指定されている。それ以外の者が着用される場合はチーム内でリーグ規約以外の色で統一するものとする。
- テーピングの色に関してはチーム内で色を揃える必要はない。

判りにくいところがありましたら

JBA ホームページ内の各種規定の中にある、5.競技・競技会関連規定（1）ユニフォーム規則③【よくある質問】ユニフォーム・プレーヤーが身に着けられるものを参照ください

[各種規程 | 公益財団法人日本バスケットボール協会](#)